

★ 工業教育研究発表大会 ★

第39回工業教育研究発表大会が紀央館高校で開催され、日頃の工業教育の成果を本校生徒も発表しました。毎年、教育研究会工業部会が主催するこの工業教育研究発表大会は、その年度に各工業高校や工業系学科で学んだ学習の成果を発表し合います。本校からも各科がこの1年間で学んだことで特に成果が上がったものについて、発表を行いました。



★ 1年生インターンシップ ★

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった1年生のインターンシップを2年ぶりに実施しました。本来は、1月25日～27日の3日間の予定でしたが、25日の10年に一度とも言われる大雪のため、26、27日の2日間に短縮して実施しました。

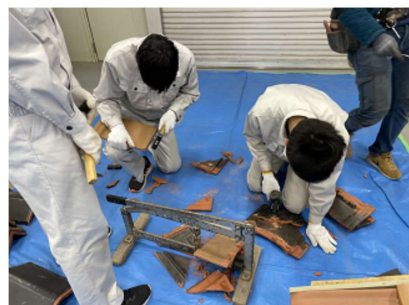
各自で事前にインターンシップを受け入れていただく事業所と受入れの打ち合わせを行い、2日間でしたが、社会で働くということをもっと学ぶ貴重な体験となりました。



★ 建築技術クラブ 瓦葺き技能講習 ★

建築技術クラブの生徒が、本瓦の瓦葺き技能講習を受けました。毎年、有限会社馬場瓦工業様にお世話になり、授業の中で開催していましたが、今年度は建築技術クラブを対象に、建築の在来工法における瓦葺きの手順を丁寧に教えていただきました。

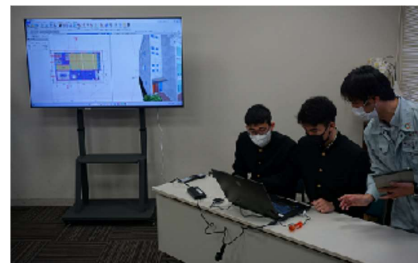
実務を実際に経験できることは、非常に貴重な経験であり、工業高校でしか出来ない経験です。参加した生徒は真剣に話を聞き、瓦葺きを体験していました。



★ 小池組様より、BIMの貸与を受け導入します ★

近畿圏内の高校で初の試みとなるBIMソフトを株式会社小池組様からの貸与によって導入することとなりました。BIMとは、Building Information Modeling（ビルディング・インフォメーション・モデリング）の略称で、建物を実際に建設する前に、コンピューター上に現実と同じ建物の立体モデル（BIMモデル）を構築し設計段階から完成イメージを共有することができます。「最新技術を使った教育を実践したい。」という学校の思いと株式会社小池組さまの「高校生に最新の技術を学んでもらいたい。」「現在の建設業のIT化を知ってもらいたい。」という思いが実を結ぶ形となりました。

今後は、BIMソフトを活用して建設業の魅力や面白さ、昔とは違う建設業のあり方などについて理解が深まることが期待されます。



★ 青少年読書感想文全国コンクールで優良賞をダブル受賞 ★

第68回青少年読書感想文全国コンクール（全国学校図書館協議会、毎日新聞社主催）和歌山県審査（応募数1472編）において、村田結香さん（産業デザイン科2年）、西浦混礎さん（電気科2年甲組）が優良賞に選ばれました。受賞部門、作文題、対象本などは以下のとおりです。

■課題図書部門 優良賞 「胸をうつ一冊」
産業デザイン科 2年 村田 結香
（対象本：『その扉をたたく音』瀬尾まいこ/著）

■自由図書部門 優良賞「未来へ繋ぐもの」
電気科 2年甲組 西浦 混礎
（対象本：『そして、バトンは渡された』瀬尾まいこ/著）



★ リサイクル用図書書架贈呈式 ★

産業デザイン科が生涯学習課を通じて依頼を受けて、課題研究で制作した書架の贈呈式が、贈呈先の学童保育施設のホープ中央で行われ、産業デザイン科を代表して、小野すずさんと石尾祐華さんが出席しました。かなりの荷重にも耐えられる構造となるよう工夫を凝らしつつ、子供たちに安全に長く使ってもらえるよう、想いを込めて制作しました。贈呈式後には、実際に子供たちに利用してもらい、交流を深めました。



2023

和歌山県立和歌山工業高等学校（全日制）

〒641-0036 和歌山市西浜3丁目6番1号

Tel: 073-444-0158 / Fax: 073-444-2510

HP: <https://www.wakayama-th.wakayama-c.ed.jp/>